

北っ子通信

令和5年度

津島市立北小学校

10.3号

運動会 今年のテーマは「つなげ、力」

今年は「一人一人が主役、みんなが活躍する運動会」にしたいという願いのもと、北っ子たちがテーマを考えました。今年のテーマは『つなげ、力』です。全校児童の投票によって決まりました。

10月より、体育の授業を中心に、運動会に向けて練習をすすめていきます。運動会といった行事は、日頃の授業の「発表の場」となります。体育の授業の発表、特別活動の学習の発表です。運動会のプログラム、最初と最後は「ラジオ体操」です。当然、準備体操・整理体操も兼ねていますが、4月から、体育の授業で取り組んできた「ラジオ体操」の成果を『全校集団演技』として、ご覧に入れたいと思います。また、北小学校運動会の伝統、『赤白対抗』は続けていきます。今年の赤組・白組は、4月から活動をしている「北っ子グループ」によります。

赤組 赤・青パンダ、赤・青クマ、赤・青ゾウ、赤・青キリン **白組** 白・緑パンダ、白・緑クマ、白・緑ゾウ、白・緑キリン

学校の規模が小さくなったため、教職員も児童も、全員がフルに活躍する運動会となります。委員会ごとに役割を割り振り、5・6年生は、教員と一緒に、運営・進行に携わります。5・6年生は座席にいないことが多く、座席では、4年生が中心となって低学年を見ます。今年は、入退場門は設けません。それぞれの座席から、出場種目になると、北っ子たちは、それぞれのグループで固まって、指定の位置へと集合し、競技を開始します。出場種目は一人3つ。学年種目2つと、北っ子種目1つです。授業の中では、競技でより速く、よりチームがまとまる練習に加え、スムーズに進行するための練習をしていきます。「学校」でしか学べない「集団の力」「集団の美」、そして「感動の体験」。北っ子一人一人が活躍し、北っ子一人一人の“一生懸命”が見られることを期待したいと思います。保護者のみなさま、ぜひ、ご参観ください。

◎運動会 10月21日(土) 午前9:00~<予定>

※雨天時 第1予備日 22日(日)午前 第2予備日 24日(火)

両日実施不可能だった場合は、運動会は24日(火)に実施予定です。また、その際は、22日(日)は3限まで授業をして下校となります。いずれも、弁当は必要ありません。21日 or 22日の代休日は27日(金)です。

なお、中止または延期については、前日、20日(金)17時頃にきずなネットにて連絡をします。土曜が中止となった場合、翌日曜日は、実施の有無にかかわらず出校です。状況により、授業の用意も必要となります。ご承知おきください。

～活動紹介～

9月15日(金) 被爆体験講話(5・6年生)

現在、春日井市に在住の水野秋恵さんが、自身まだ5歳の頃の、広島での被爆体験を話しに来てくださいました。被爆体験講話は津島市が、小学校8校で取り組んでいる活動です。毎年2校ずつ、4年に1回の開催となります。

80歳を越え、元気に一人で津島市まで来られ、そして、生きている限り、語り継いでいくことが自分の使命だとおっしゃる水野さん。戦後(第2次大戦後)生まれで、なおかつ、平和な日本の国で暮らしていられる私たちには、聞かないとわからない話です。このような機会を設けてもらい、被爆者から直接話を聞いたことは、貴重な体験でした。この体験も大切にしていきたいと思います。

9月28日(木) 福祉実践教室(4年生)

福祉の学習をしている4年生。福祉実践教室として、講師の方を招いて、車椅子と手話の体験をしました。「だれもがふつうのくらしができるしあわせ」、これが



「福祉」だと聞いたことがあります。「ふつう」って何だろう??人それぞれ、「ふつう」が違って、みんなが「ふつう」に感じられる社会が大切なんじゃないでしょうか。「不自由な人がいて、かわいそうだから助けてあげる」のではなく、「日頃から、隣の人が困っていたら助ける」といった人になってほしい…と講師の先生からの言葉がありました。誰もが普通に生活できる社会でありたいと願います。

